

## 平成30年度 地域文化功労者被表彰者一覧

○表彰方法 「地域文化功労者表彰式」にて文部科学大臣から授与 ※今年度は、文化庁創立50周年記念式典の中で表彰式を行う  
 日時：平成30年9月30日（日）9時30分～11時30分 場所：国立京都国際会館（京都市左京区岩倉大鷲町422）

氏名	性別 年齢等	写真	団体歴・受賞歴等	功績の概要
<p style="text-align: center;">こした のぶゆき 腰田 宣行</p> <p style="text-align: center;">こした とうは (腰田 稲波)</p> <p style="text-align: center;">福井市</p> <p style="text-align: center;">芸術文化・書道</p>	<p>男</p> <p>85</p>		<p><b>【主な団体歴】</b>                      日本墨書会理事長（H4.4～H24.3）                      日本墨書会会長（H24.4～現在）                      福井書人連盟理事長（H4.4～H6.3）                      福井書人連盟副会長（H6.4～H20.3）                      福井書人連盟会長（H30.6～現在）                      福井県日中友好協会常任理事（H8.4～H21.3）                      福井県書作家協会理事長（H24.4～H25.3）                      （一社）福井県文化協議会理事（H22.6～現在）                      読売書法会理事（H19.4～H25.3）</p> <p><b>【主な受賞歴】</b>                      福井県文化賞（H26.3）                      県政功労者知事表彰（H27.2）                      日本書芸院展日本書芸院大賞（H11）                      日本書芸院展史邑賞・日展入選（H20, H21）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井県書作家協会理事長、日本墨書会会長、福井書人連盟会長等の要職を務め、長年にわたり県書壇の発展と人材の育成に尽力</li> <li>・平成28年10月には、「白川静博士没後十年」を記念し、「白川静先生の世界を翔（かけ）る 腰田稲波書作展」を開催。白川先生の俳句や著書「回思九十年」などを題材にし、厳選した言葉を揮毫</li> <li>・本年9月29日から開催される福井しあわせ「元気国体・障害者スポーツ大会」の毛筆の横断幕「織りなそう 力と技と美しさ」を揮毫。県内小中学校等に掲示されており、国体のPRに大きく貢献</li> <li>・現在は（一社）福井県文化協議会の理事を務め、本県芸術文化全般の振興に尽力しており、本県書道会の重鎮として文化振興に果たした功績は極めて大きい。</li> </ul>
<p style="text-align: center;">うわせじんじゃ しんじけいのほぞんかい 宇波西神社 神事芸能保存会</p> <p style="text-align: center;">若狭町</p> <p style="text-align: center;">文化財保護</p>	<p>昭和 28年 設立</p>		<p>「宇波西神社の神事芸能」が県の無形民俗文化財に指定（H28.3）</p> <p>記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選択（国選択無形民俗文化財）（S51.12）</p> <p>福井県文化功労賞（H25.3）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「宇波西神社の神事芸能」は、毎年4月8日の例祭における神事や芸能を指し、王の舞、獅子舞、田楽等で構成されている。</li> <li>・各集落で行われる古風で厳粛な神事と神社で奉納される芸能は、中世における祭りの姿を現在まで伝え、民俗学的にも大変貴重なものである。</li> <li>・王の舞は、平安時代に京都で行われていた舞楽が起源といわれ、若狭地方に集中して受け継がれている。日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国若狭と鯖街道～」を構成する文化財である。</li> <li>・保存会は、若狭町と美浜町の氏子11集落の住民により構成され、設立から65年にわたり、地域の力を結集して伝統を守り続けている。</li> </ul>